

1-7. 中南部景観区域

区域の概要

- 中南部区域は区域の中央に大規模な工業団地、その周辺に、田園や住宅と混在した中小工場が立地しています。また、区域東部の津田駅周辺には古くからの集落や田園、大規模なため池とともに、計画的住宅地があり、区域西部では田園景観、段丘の緑と市街地が形成する景観が見られる区域です。
- 今後は工場地においては快適でうるおいのあるまちなみの形成を図るとともに、地域に残る歴史・景観資源の保全・活用が求められます。



■ 出屋敷集落

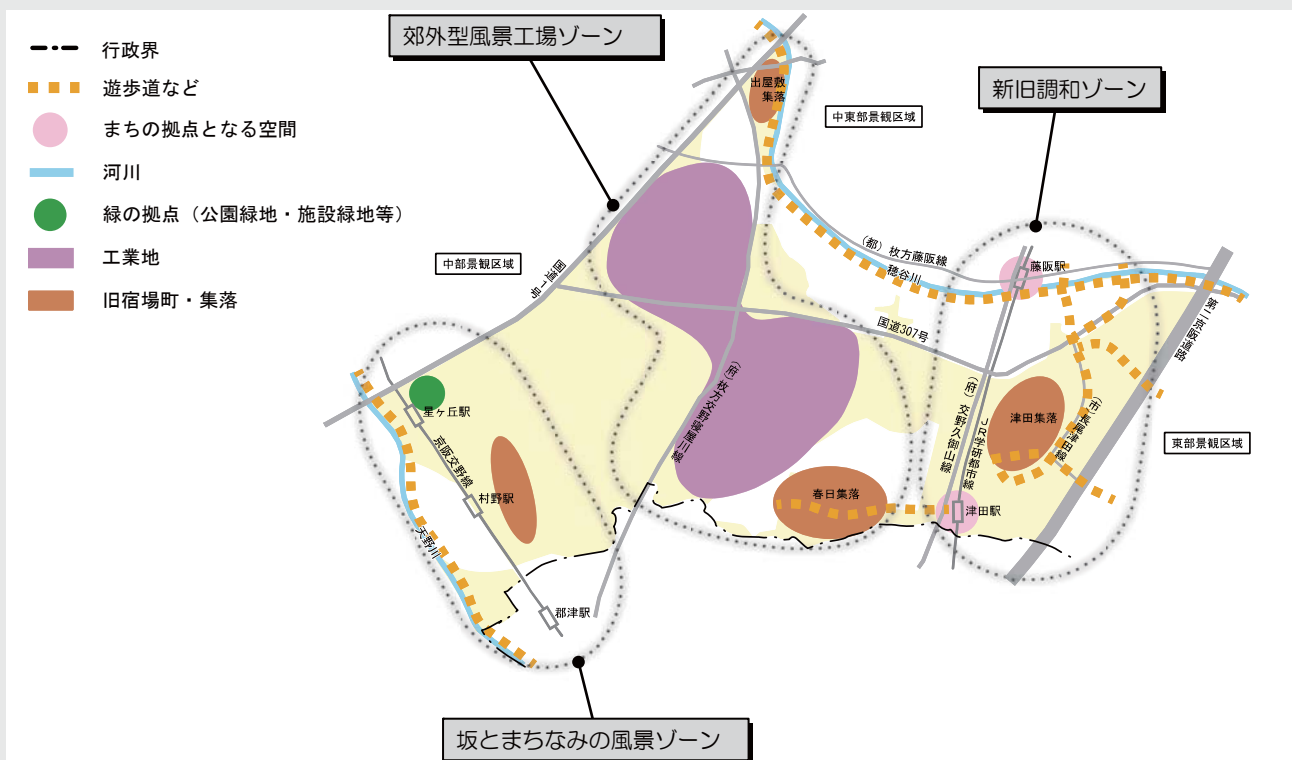
東高野街道沿いに残る歴史的たたずまいの農村集落



■ 津田山手

計画的に開発整備された住宅地

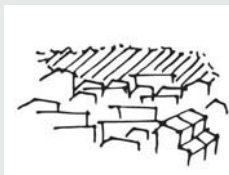
景観形成イメージ



■ 区域の景観資源

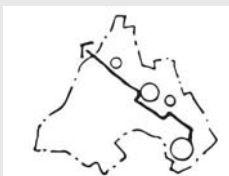
穂谷川、天野川、村野高札場、春日神社、村野神社、善応寺、出屋敷集落、津田集落、春日集落、村野集落、星ヶ丘公園、出屋敷高野街道、山根の道、春日通り、市立総合体育館、市立陸上競技場、大阪府村野浄水場、など

地域特性を活かすために



■ 斜面地の緑

丘陵、斜面地の緑が連続し、市街地にうるおいをもたらしている。



■ 穂谷川

穂谷川は、枚方の中央を流れ、文化・レクリエーションと緑の拠点をつないでいる。



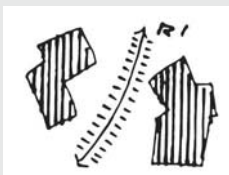
■ 集落と田園風景

春日集落では、古い家なみや庭の樹木が続く。また、村野集落周辺などには田園風景が広がる。



■ 既成市街地の建て替え

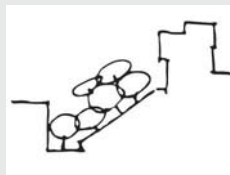
文化住宅が3階戸建住宅に建て替わるなど、既成市街地での建て替わり感がある。



■ 幹線道路沿道

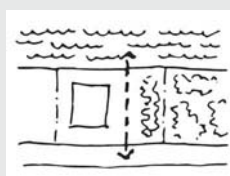
幹線道路沿いに商業施設が立ち並んでいる。大規模な工場や工業団地が多く立地している。

まちの自然や文化を活かす



■ 坂や斜面緑地のあるまちの魅力をも高める

斜面地の緑を保全・育成し、高低差を活かすことにより、まちの魅力をも高める。



■ 川の水や緑を取り込む

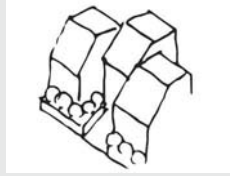
川に向かって開かれた計画をし、川の水や緑を活かすように工夫する。

うるおいのある景観をつくる



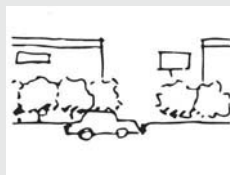
■ 集落と調和させる

集落の周辺では、建築物の形や色あいを調和させる。



■ うるおいやゆとりをもたせる

敷地の前面に少しでも植栽できる空間を確保する。



■ 緑の帯をつくる

工場や幹線道路沿道の商業施設では広告物を整え、緑を前に出し連続させる。